

仙北市消防出初式	2
仙北市議会定例会	4
第1回仙北市新春書初大会	6
元日歓迎イベント	7
国勢調査速報	8
除雪ボランティア	9

## 1月6日「仙北市雪害対策本部」設置

大雪による被害が増えています。事故防止には十分に注意してください！

昨年12月から強い冬型の気圧配置が続き、48豪雪に匹敵する記録的な大雪となり、今後も大雪に対する警戒が必要とされています。仙北市でも「雪害対策本部」を設置し、一層警戒を強化するとともに除雪、排雪等に力を入れております。しかし、それを上回る大雪が続き、市民の皆さまには大変ご不便をおかけしておりますが、ご理解、ご協力下さるようお願いいたします。

また、全国的に建物倒壊や雪下ろし作業中の事故等の被害が多発しております。市民の皆さまも「早めの雪下ろし」「転落防止の命綱装着」等に心がけ、事故防止のため十分にご注意下さい。





# 平成18年

# 仙北市消防出初式



～市内の消防団24分団から

750人が参加～

1月5日、新春を飾る仙北市消防出初式が市民会館で開催され、市連合消防団（角館消防団8分団、田沢湖消防団9分団、西木消防団7分団）から団員など750人が参加しました。

市民会館駐車場で予定されていた観閲式は大雪の影響で中止となりましたが、団員が分列行進をして、今年1年の防災活動をスタートしました。

## 当日の受章者（敬称略）

### 秋田県知事表彰

【有功章】▷小玉康輝（角館第1分団）▷藤原清良（同第3分団）▷鈴木博（同第5分団）▷高橋祐一（田沢湖第7分団）▷大友勲夫（同第9分団）

【永年勤続功労章】（40年以上勤続）▷佐藤富一（西木消防団）

【永年勤続章】（35年以上勤続）▷佐藤勇治（角館第1分団）▷高貝寿孝（同第2分団）▷大石正文（田沢湖消防団）▷荒木田芳美（同）▷大石徹治（同）▷平岡松雄（田沢湖第6分団）▷平岡忠孝（同）

【永年勤続章】（30年以上勤続）▷佐越昇（角館第1分団）▷草薨良孝（同第4分団）▷畠山敏美（田沢湖第3分団）▷佐藤善栄（同第4分団）▷小原洋一（同第6分団）▷田村喜美男（同）▷藤川孝雄（同）

【永年勤続章】（25年以上勤続）▷小木田義忠（角館本部分団）▷沢野壽（角館第1分団）▷高橋芳弘（同第4分団）▷林崎久（同第5分団）▷田口喜蔵（同第7分団）▷田口忠正（田沢湖第2分団）▷川井喜幸（同第5分団）▷眞崎勝之（同）▷細川修（同）▷佐藤操（西木第1分団）

【永年勤続章】（20年以上勤続）▷鈴木靖夫（角館第1分団）▷高橋弘（同第2分団）▷佐々木一彦（同）▷木元光宏（同第3分団）▷佐々木一夫（同第4分団）▷永山明（同第5分団）▷石郷岡秀雄（同）▷中沢忠春（同）▷千葉盛一（同）▷小木田克博（同第6分団）▷鈴木正彦（同第7分団）▷鈴木一彦（同）▷藤原繁（同）▷高橋純正（同）▷戸澤信彦（同第8分団）▷田口桂（田沢湖第2分団）▷小原幸一（同第3分団）▷青柳玲（同）▷佐々木良太郎（同第4分団）▷津嶋重利（同第7分団）

▷村岡正志（同第8分団）▷鈴木誠栄（同第9分団）▷坂井謙治（同）▷佐藤庄誠（西木本部分団）▷佐藤智（西木第2分団）▷藺藤博行（同第3分団）▷浅利昭人（同第4分団）▷橋本芳明（同第6分団）▷中嶋正樹（同）▷田中昭男（同）

### 仙北市長表彰

【永年勤続特別功労章】▷渡部博（角館消防団）▷高橋誠（同）▷高橋昭郎（同）

【功労章】▷小玉康輝（角館第1分団）▷矢作喜代司（同）▷佐藤正行（同）▷佐々木吉幸（同第2分団）▷草薨良孝（同第4分団）▷高橋芳弘（同）▷鈴木龍三（同第5分団）▷後藤恭司（同第7分団）▷田口喜蔵（同）▷浦山喜代一（田沢湖第1分団）▷浦山雅弘（同）▷田口忠正（同第2分団）▷渡辺春雄（同）▷三浦春規（同）▷油谷重和（同第3分団）▷藤原重春（同第4分団）▷高橋健（同第5分団）▷三浦久勝（同）▷川井喜幸（同）▷門脇善寛（同）▷高橋祐一（同第7分団）▷大友勲夫（同第9分団）▷浅利弘（同）▷赤坂透（西木第1分団）▷斎藤孝雄（同）▷橋本二三郎（同第6分団）

【功績章】▷田口守（角館本部分団）▷新山博毅（角館第1分団）▷佐藤貢（同第4分団）▷鈴木健一（同第5分団）▷安杖功（同第6分団）▷仙波覚（同第8分団）▷田口旭（同）▷伊藤喜一（田沢湖第1分団）▷堀川義仁（同）▷浦山工（同）▷山手昭治（同第2分団）▷藤田康夫（同第3分団）▷鈴木三男（同）▷千葉春美（同）▷加藤正（同第4分団）▷相原功（同）▷荒木田憲治（同）▷戸村正光（同）▷小玉武夫（同）▷佐々木良太郎（同）▷田口和美（同）▷三浦猛（同第5分団）▷眞崎勝之（同）▷佐藤勇榮（同）▷細川正利（同）▷藤原利彦（同第7分団）▷佐藤俊美（同）▷鈴木誠栄（同第9分団）▷松橋広（同）▷赤倉充（西木第2分団）▷佐藤一美（同第



引き続き、市民会館で行われた式典では、石黒直次市長が「消防の重要性を再認識され、より一層の結束を図りながら、市民の生命、財産を各種災害から守るため、消防精神を結集させ、一層の精進をお願いしたい」と式辞。また、連合消防団林崎一美団長から「消防団員は、その使命がますます重大であることを自覚し、仙北市の防火、防災のためにさらに全力を尽くす決意を新たに、職務を全うして参りたい」と訓辞がありました。

その後、これまで長年にわたり消防団員として活躍されたみなさんの表彰が行われました。

受章者を代表して田沢湖第9分団大友勲夫分団長が「消防本来の使命達成のため、なお一層の努力と技術向上に努め、我が郷土と市民を災害から守る覚悟」と答辞を述べました。



雪の降るなか分列行進をする消防団員のみなさん

3分団)▷中村和好(同第5分団)▷村上正樹(同)▷佐々木良(同第6分団)▷橋本定美(同)▷若松金男(同)▷布谷金男(同)

#### 【竿頭綬】

6年間無火災…西木第4分団

5年間無火災…田沢湖第7分団

3年間無火災…角館第7分団、田沢湖第1分団、西木第3分団、同第6分団

2年間無火災…角館第5分団、西木第1分団

1年間無火災…角館第2分団、同第4分団、同第6分団、田沢湖第2分団、同第3分団、同第4分団

【優良分団】竿頭綬▷角館第8分団▷同第2分団▷同第3分団▷田沢湖第6分団▷同第1分団▷同第2分団▷西木第3分団▷同第2分団▷同第4分団

【感謝状】▷難波和夫(前田沢湖町消防団)▷鎌田義太郎(前角館町消防団)▷堀川裕邦(前田沢湖町消防団)▷藤川健一(同)▷藤原助一(同)▷高村順一(前角館町消防団)▷真崎野地区私設消防団(消防協力者)▷田口正助(消防協力者)

#### 秋田県消防協会会長表彰

【精勤章】(10年以上勤続)▷高橋学(角館第8分団)▷千葉博樹(田沢湖第2分団)▷松田吉生(同)▷丑澤司(同)▷千葉和幸(同)▷田口知明(同第3分団)▷倉橋昭徳(同第4分団)▷戸村薫(同)▷荒木田豊蔵(同)▷草薨賢一(同)▷高橋敦(同第6分団)▷池田茂男(同第8分団)▷高橋太(同)▷柴田尚紀(同第9分団)▷堀内新平(同)▷田中忠義(西木第6分団)

#### 秋田県消防協会大仙市仙北市美郷町支部長表彰

【精勤章】(7年以上勤続)▷草薨次男(角館第3分団)

▷高村肇(同第4分団)▷佐藤一也(同)▷林崎和幸(同第5分団)▷黒坂徹也(同)▷田口玲(同第7分団)▷浦山力(田沢湖第1分団)▷坂本安浩(同第4分団)▷田村誠(同)▷信田務(同第5分団)▷佐藤幸靖(同第7分団)▷工藤勝博(同第8分団)▷石塚崇(同)▷堀田雅人(同第9分団)▷鈴木大也(西木第1分団)▷齋藤隆志(同)▷阿部幸喜(同第2分団)▷小林斉(同)▷佐々木道敏(同)▷芳賀尚徳(同)▷田口悦郎(同)▷田口辰美(同)▷佐藤孝之(同第3分団)▷山田和昭(同)▷橋本吉徳(同第5分団)

#### 仙北市消防団長表彰

【精勤章】(仙北市角館消防団長表彰)▷佐藤正勝(第1分団)▷伊藤秀彦(同)▷小木田英之(同)▷千葉佳直(第2分団)▷草薨健一(同)▷加羽博(第3分団)▷原秀彦(同)▷渡邊文雄(同)▷雲雀明徳(同)▷高橋清人(同)▷菅原武司(第4分団)▷草薨隆幸(同)▷佐藤直也(同)▷菅原和欣(同)▷藤元誠(同)▷高橋宏美(同)▷太田光彦(同)▷黒山忍(第5分団)▷後藤真直(同)▷高橋敦(同)▷安杖信一(第6分団)▷青柳宗康(同)▷小林直美(第7分団)▷戸澤至(第8分団)

【精勤章】(仙北市田沢湖消防団長表彰)▷伊藤一美(第3分団)▷高橋好則(同)▷高橋寿和(同)▷高橋均(同)▷草薨栄喜(第4分団)▷川井浩也(第5分団)▷津島直樹(第7分団)▷堀田雅人(第9分団)▷久米一也(同)▷堀内新平(同)▷高階貴与士(同)

【精勤章】(仙北市西木消防団長表彰)▷齋藤博栄(第1分団)▷猪本交幸(同)▷浅利真(第4分団)▷鈴木祐二(第6分団)▷銀谷拓生(同)▷佐藤晶久(同)





# 仙北市議会定例会

平成17年第3回仙北市議会定例会が12月8日から27日までの20日間にわたり開会されました。提出された案件は、条例案2件、予算案15件、その他8件の計25件で、全ての議案が原案どおり可決されました。

仙北市発足後初となる今回の定例会では、9月20日の町村合併以降、暫定予算となっていた市の予算について、旧3町村で議決された平成17年度予算のうち未執行額を基本とした平成17年度仙北市一般会計予算として、歳入歳出の総額をそれぞれ132億6240万5千円としました。

定例会初日に行われた石黒市長の市政報告、黒坂教育委員長の教育行政報告を一部抜粋して紹介します。

## 市政報告（一部抜粋）

### はじめに

私にとって初めての定例会でありますので、市政運営について私の基本的な考え方を申し述べます。

仙北市をお預かりするにあたって、旧3町村の融和と一体化に努めるとともに、新市建設計画に掲げた仙北市の将来像である「観光産業を活かした北東北の拠点都市」の実現に向け、旧3町村の先人達が築いてきた歴史や文化、各地域の持つ豊富な資源や特性を活かし、仙北市全域がそれぞれの特色を発揮しながら発展し、魅力ある地域となるよう全力で市政運営に取り組んで参ります。

そのまちづくり推進の基本として、1つ目は「農林業をはじめとした地場産業の振興と自立支援」。2つ目は「安全で安心な市民生活、福祉の向上と少子高齢化への対応」。3つ目は「人材育成と教育の充実」。4つ目は「地域の資源・文化の維持保存と育成」。5つ目は「効率的、公正、透明な行政運営と行財政の改革」であります。この5つを重点施策とし、市民の皆さんとの対話を重ねながらその実現に向け努力して参ります。

市民の皆さんが「合併してよかった」、「住んでよかつ

た」と思える仙北市、そして県内外から訪れる方々に「もう一度訪れたい」と思ってもらえるような、子孫に誇れるまちづくりの実現のために、職員と一丸となって取り組んで参りますので、皆様方の一層のご支援とご協力をお願い申し上げます。

### 電算統合事業について

合併に係る電算統合事業については、合併前より鋭意進めて参りましたが、このほど基幹系、財務などのシステム構築並びに情報通信ネットワークシステム構築とも終了し、各庁舎において順調に稼動しております。

現在は、次の段階として各課の関連業務システムの充実を図るための作業に入っており、主なものは、国民健康保険・老人保健の高額医療システムや農家台帳システム統合業務などです。

今後は、合併により整備された機器及びシステムの保守委託料や旧3町村間を結ぶ光回線サービスの利用料などが新たに発生するほか、旧町村から引き継がれた機器・ネットワークの維持管理の経費も含め、本予算に計上させていただきます。

### 秋田わか杉国体仙北市実行委員会設立について

国体事務局を設置し、平成19年秋田わか杉国体に向け、スキー、馬術、カヌー、軟式野球及びデュアスロンの開催に向け準備を進めております。

平成17年11月30日には、秋田わか杉国体仙北市実行委員会を設立し、市、議会、教育委員会、競技団体、競技施設、観光商工関係団体等55名で第1回目の総会を開催いたしました。今後はさらに幹事会、専門部会で競技会の円滑な運営を期するために、必要な準備を進めることにしております。

## 児童福祉・高齢者福祉について

西明寺保育園建設事業について、工期を平成18年3月10日として進めており、進捗状況は11月末で38%、計画値の35%を上回っております。

また、管理運営については、旧西木村で計画しておりました社会福祉協議会に委託する方式を引き継ぎ、市社会福祉協議会と協議しております。

仙北市は、99歳の敬老祝い金制度でスタートいたしました。合併後99歳になられた方は、角館町の戸沢憲雄さん・菅原吉郎さん、西木町の鈴木新一さん・藤原ツタさんの計4名の方がおまして、誕生日にお祝いし、ますますのご健康を祈念したところです。

## 汚泥再生処理センターの建設について

し尿処理施設である汚泥再生処理センターの建設について、旧組合敷地内に建設を予定しており、9月5日付で地元の同意を得ております。

これを受け、平成17年度分の事業として旧組合名で環境アセス及び地域計画等の策定業務を、日本技術開発(株)に1,260万円で発注済であります。

18年度は、施設整備基本計画の策定及び発注仕様書等の作成業務の委託を予定しております。

19年度・20年度と2年継続での本体建設工事となり、1日60キロリットルの処理規模で、事業費は24億円を想定しております。

## 抱返り公園の整備について

散策コースとして人気のある抱返り溪谷は年間17万~20万人の観光客が訪れております。このところ落石や崩落、倒木等により危険性が高くなっていることから、通行止め箇所の解除ができない状況にあります。

平成17年度単車事業で「危険箇所整備調査」を行っておりますが、この度、秋田県自然保護課から抱返り溪谷歩道危険箇所防除事業(仮称)の概算事業費の提示がありました。現在、県に対し当事業の早期着工を強く要望しているところです。

## 地方道路整備臨時交付金事業について

栃木六本杉線道路改良工事は進捗率40%、平和橋架替工事は上部工の桁製作中であり、道路改良工事、道路維持工事も順調に進めております。

土木施設災害復旧事業については、現年災14箇所、過年災1箇所採択され、補助内示があり次第発注する予定です。

## 都市計画街路事業について

都市計画街路岩瀬北野線の補償関係については順調に推移しており、12月中に工事発注の予定です。

県事業関連では、横町東部地区の街路事業は、補償関係、工事関係ともに順調に推移しております。

田沢湖駅前広場整備関連事業の駅前宮ノ前線については、駅西側の路線バスのロータリー部及びバスシェルター等の整備を進めており、12月中の完成となります。

引き続き地域住民と一体となった取り組みを展開して参ります。

## 下水道関係について

新市に引き継がれた発注済の工事の進捗状況について、公共下水道事業では、補助工事5件、単独工事5件、計10件のうち4件、契約総額の62%が完成。浄化槽整備事業では、工事3件全てが完成し、竣工検査を終えております。

合併後の工事発注状況ですが、公共下水道事業では、補助工事1件、市単独工事2件で、予算比率で約26%の低い発注率となっておりますが、これは現在進めている都市計画街路岩瀬北野線との調整が整い次第発注する予定で、これを発注すると74%になる見込となります。

浄化槽整備事業については、1件で47%となっております。

また、田沢地区の農業集落排水事業については実施計画に向けた詳細測量を行っているところです。平成18年度の工事着工に向けて2億5千万円の予算要求を行ったところであり、平成21年度までの完成をめざし進めて参ります。

下水道事業につきましては、住民からの要望も多いことから、今後も積極的な事業推進を図りたいと考えております。

## 教育行政報告 (一部抜粋)

### はじめに

平成17年11月24日に議会の同意をいただき新市の教育委員5名が決定し、翌25日に臨時教育委員会を開会。委員構成を次のとおり決定いたしました。

委員長は私、黒坂源悦(任期1年)、委員長職務代理者は武藤幸生(任期2年)、委員は千葉勇(任期3年)、同じく佐久間健一(任期4年)、教育長は小林一雄(任期4年)であります。仙北市の教育文化向上、発展のため「行動する教育委員会」を目標に掲げ委員一丸となって頑張る所存であります。

### 児童の通学時の安全対策について

最近、下校時における児童の悲惨な事件が全国で立て続けに発生しております。国、県からはPTAや市民の協力を得ながら「監視」に重点を置いた通学路の見直し、指導をいただいておりますが、市教育委員会としては12月6日に学校関係者の緊急会議を招集し、国、県が指導している「監視パトロール強調月間」等の他に、「不審者情報の提供」、「教育機関、警察、防犯協会、保護者、行政等の組織化」、「地域が子供を育て守る意識の高揚」等の具体化について取り組むことにいたしました。

### 各種社会教育・社会体育の今後の取り組みについて

各種事業等については出来る限り仙北市として開催できるよう検討しております。その結果、新春書き初め大会、新春囲碁・将棋大会は、全市一体で開催します。

また、芸術文化協会や体育協会など旧3町村の社会教育・社会体育関連団体についても、統一に向けて協議を進めていただくようお願いしているところであります。



## 市立角館総合病院 安らぎのクリスマスコンサート

12月23日、市立角館総合病院で「安らぎのクリスマスコンサート」が開催されました。

同病院では、患者さんや地域の皆さんに生の演奏を楽しんでいただき、心も体も健康になってもらいたいと毎年この時期にクリスマスコンサートを開催。今年は、聖霊高校ハンドベルクワイアの生徒の皆さんによるハンドベルの演奏を楽しみました。

「あわてんぼうのサンタクロース」「ジングルベル」「見上げてごらん夜の星を」など全10曲を演奏。大小さまざまなハンドベルが奏でるきれいな音色が病院内に響きわたり、最後に演奏された「きよしこの夜」は会場に集まった皆さんも一緒に口ずさみ、一足早いクリスマス気分を味わっていました。



ハンドベルの響きにみんなが感動

## 身も心も引き締めて 実戦空手道武心会 寒稽古



寒さを吹き飛ばす気合いの入った寒稽古

1月15日、実戦空手道武心会（師範・湯澤浩一）の寒稽古が桜木内川で行われ、約100人が参加しました。

角館の神明社で奉納稽古、お祓いを行った後、市内をランニングして桜木内川河川敷に到着。幼児から大人まで約80人が川の中へ入って稽古。凍るような冷たい川の水で真っ赤になった足を踏ん張り、一突きごとに身も心も引き締めながら気合いを入れていました。

稽古終了後、武道館で餅つきが行われ、つきたての温かいお餅をほおぼりながら、冷えた体を温めていました。

## 初春に願いをこめて 第1回仙北市新春書き初め大会



決められた課題に真剣に取り組む参加者

第1回仙北市新春書初大会が1月6日、西木町の西明寺小学校体育館で開催され、市内の小・中・高校生約70人が参加しました。

高校生は、課題、書体、用紙は自由。小・中学生は各学年ごとに決められた課題に取り組み、手本を参考に一字一字力強く、丁寧に筆を走らせていました。

入賞作品は、1月10日～18日に西木町の「クリオン」、1月19日～30日まで田沢湖の「フォレイク」で展示され、2月1日～13日まで角館町の「タカヤナギワンダーモール」で展示されます。主な成績は次のとおりです。（敬称略）

- 【金賞】 仙波映里奈（角館東小1年）黒沢稔治（中川小2年）三浦珠実（神代小3年）草弼寧々（生保内小4年）戸澤菜摘（角館西小5年）佐藤瑞紀（神代小6年）高橋保乃佳（角館中1年）梁田陽子（角館南高3年）戸澤香織（角館南高3年）
- 【銀賞】 太田侑希（神代小1年）山本康平（中川小2年）藤枝拓磨（角館西小3年）高橋実咲（神代小4年）武藤璃子（角館西小5年）藤原千里（角館東小6年）菅原絵里（角館中1年）大沢紀仁（生保内中2年）阿部愛美（角館南高3年）阿部初美（角館南高3年）
- 【銅賞】 藤枝芳治（角館西小1年）藤村崇史（生保内小2年）竹林祥（角館東小3年）阿部瑞希（中川小4年）高橋桃香（角館西小5年）鈴木詩帆（角館東小6年）伊藤紗也香（生保内中1年）石川愛香（西明寺中3年）高橋比呂子（角館南高1年）西宮静（角館南高2年）石川静香（角館南高2年）本田朋子（角館南高3年）佐々木智恵（角館南高3年）

## 冬の仙北市へようこそ！

### 田沢湖駅・角館駅で元旦歓迎イベント

元旦に仙北市を訪れた観光客の皆さんを歓迎し、冬の仙北市の魅力をもっとPRする歓迎イベントが1月1日、JR田沢湖駅と角館駅で行われました。

田沢湖駅では、龍神太鼓保存会のみなさんによる太鼓と「なまはげ」に扮した市職員、着ぐるみの「たっこちゃん」が出迎え、振る舞酒やつきたての餅、甘酒、銘菓や漬物が振る舞われました。



観光客のなかには、なまはげと一緒に写真を撮ったりして思い出づくりをしていました。



角館駅では、出迎えた観光客を駅前蔵へ案内。冷酒や漬物、地元のお菓子が振る舞われたほか、角館高校飾山囃子同好会による飾山囃子の演奏と、市職員による手踊りが披露され、訪れた観光客からとても喜ばれていました。

## 箱根駅伝 村上選手(西木町出身)大健闘



西木町出身の村上和春選手(駒澤大学4年)が1月2日、3日に開催された、第82回東京箱根間往復大学駅伝競走に出場。難所の山登りコースである5区(小田原～箱根)を走り、1時間19分30秒のタイムで区間2位の快走をみせました。

村上選手は、椋木内中学校から秋田工業高校、そして駒澤大学へ進学し、箱根駅伝には3年連続5区で出場し、毎年素晴らしいタイムで走り、第80回、81回の優勝に貢献しています。4年生になった今年は、駅伝キャプテンを任せられるなど、監督からも信頼されています。

現地には「紙風船西木ふるさと会」の会長代行、熊谷久さんなど4人の会員も応援に駆け付け「輝け・昇れ・ガマンだぞ 駒大 村上和春 君」と書かれた横断幕を用意し、雨が降り続くなか、声援をおくりました。

駒澤大学は一時トップに立ちましたが、徐々に失速し、5位でゴールしました。村上選手は今後も実業団で競技を続けるとのことでした。これからも活躍を期待したいと思います。



## 第38回日本作詞大賞新人賞に ふじわら弘志さん(本名:藤原弘さん)

社団法人日本作詞家協会(星野哲郎会長)が主催する第38回日本作詞大賞の審査が、11月27日開催され、テレビ東京系列で全国へ生中継で放送されました。

そのなかで、日本作詞大賞新人賞の発表も行われ、応募総数1,709編の中から第1次選考で146編が選出され、第2次選考で45編に絞られ、第3次審査の様子が、当日テレビで生放送されました。

最優秀新人賞1編、優秀新人賞2編、新人賞佳作11編が決定され、ふじわら弘志さん(本名:藤原弘さん、田沢湖生保内造道)の作品「支え」が佳作に選出されました。

藤原さんは「昔から好きで書いていたが、本格的に書き始めたのが4・5年前から。書けば書くほど、満足したものができないが、人から評価されてうれしく思う」と受賞の感想を語ってくれました。





## ”ピカッ☆と光る反射材” じっちゃん、ばっちゃん付けてなー!!

12月20日、仙北市立神代小学校において仙北警察署、秋田県仙北地域振興局による”反射材貼付活動「安全・安心スタッフ」委嘱書交付式”が開催されました。

仙北警察署池端署長、仙北地域振興局高橋総務企画部長より5・6年生77人に「安全・安心スタッフ」ベストと委嘱書が交付されました。近年、県内でも高齢者の交通死亡事故が多発しており、地域の高齢者の交通事故防止と小学生・高齢者の世代間交流に大いに期待されるところです。



## 犯罪のない明るい街に！ 子どもを守る優しい防犯・女性巡回隊

1月16日、健康増進センター会議室で仙北市田沢湖防犯協会防犯巡回隊（ボランティア団体）の活動会議及び研修会が開催されました。

仙北市田沢湖防犯協会防犯巡回隊では、子どもの下校時の安全を守るため、通学路を中心に「動く防犯看板」としてパトロール活動をしています。

今回、「子どもを守る優しい防犯」として6人の女性隊員が田沢湖防犯協会・羽川正幸副会長から委嘱状を交付され、男性隊員（15人）と共に地域の安全を守るため、決意を新たにしました。



## 2005年国勢調査速報値がでました 仙北市の人口は31,871人

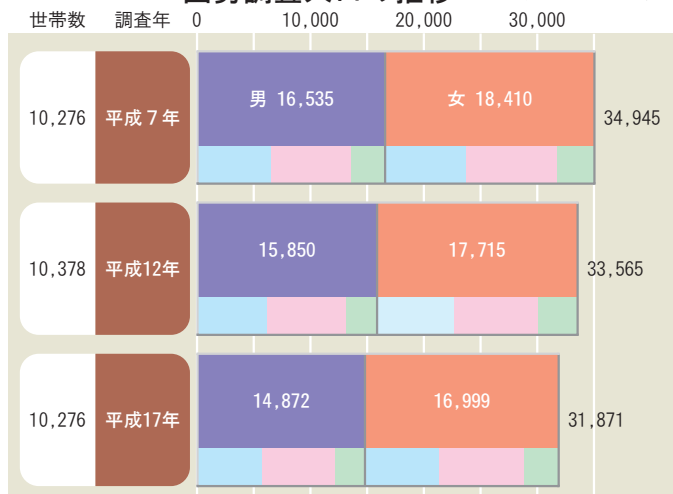
昨年10月1日、全国一斉に行われた国勢調査の本市分の概数が、このほどまとまりました。

合併後、初の国勢調査となった今回の調査では、人口総数（表・グラフ参照）は、31,871人（男14,872人、女16,999人）となりました。地区別に見ると、田沢湖12,344人（男5,791人、女6,553人）、角館13,885人（男6,464人、女7,421人）、西木5,642人（男2,617人、女3,025人）となっており、仙北市全体で前回調査時から、約1,700人減少しました。この人口減少に伴い、世帯数もまた10,276世帯と前回に比べ102世帯減少しました。

国勢調査人口・世帯数（単位：人・世帯）

調査年	男	女	総数	世帯数	
平成7年	田沢湖	6,407	7,040	13,447	4,076
	角館	7,173	8,051	15,224	4,555
	西木	2,955	3,319	6,274	1,645
	計	16,535	18,410	34,945	10,276
平成12年	田沢湖	6,140	6,759	12,899	4,127
	角館	6,896	7,780	14,676	4,618
	西木	2,814	3,176	5,990	1,633
	計	15,850	17,715	33,565	10,378
平成17年	田沢湖	5,791	6,553	12,344	4,094
	角館	6,464	7,421	13,885	4,573
	西木	2,617	3,025	5,642	1,609
	計	14,872	16,999	31,871	10,276

国勢調査人口の推移（単位：人・世帯）



このことにより、今回も人口減少に歯止めがかからなかったわけですが、その要因として、進学のため市を離れる人が多いこと、希望就職の多様化や不況などにより若い人を中心とした労働力が職を求めて市外に流出していること、出生率の低下に伴い少子高齢化が進んでいることなどが考えられます。

今後、他の数値も総務省から順次公表されることとなりますが、市ではそのデータがわかり次第、さらに詳しく分析し、定住化や少子化対策に取り組んでいくことにしています。

皆さん、ご協力ありがとうございました



## ええ、話しっこ聞くべがあ第2弾 西木グリーン・ツーリズム研究会講演会

1月19日、西木グリーン・ツーリズム研究会（藤井けい子会長）主催の講演会が、西木温泉クリオンを会場に開催されました。

当日は、伝統食文化研究家の陸田幸枝さんを講師に「西木の伝統食を活かした体験交流について」という演題で講演が行われ、約60人が参加しました。

講師の陸田さんは「伝統食には安全で安心な地元のものが使われ、先祖代々の知恵が活かされている。今の食べ物1つひとつには化学物質が使われ安全だが、それらを多く食べるとどうなるかわからない」など、安心でおいしい伝統食の良さを語ってくれました。



## (財)東北特定郵便局長協会 にしき園へ車イスを寄贈

(財)東北特定郵便局長協会から仙北市介護老人保健施設にしき園へ車イス2台が寄贈され、1月20日に寄贈式が行われました。

(財)東北特定郵便局長協会は、「地域に根ざし、地域に貢献する」という考えを原点に、毎年ボランティア活動や施設への寄附などを行っています。今回はその活動の一環として車イスを寄贈することにしました。

当日は、上桧木内郵便局鈴木英二局長などが訪れ、車イスをにしき園へ引き渡しました。

鈴木局長は「毎年、地域の方に喜んでいただきたいと思いつつ活動をしています。今年にしき園で車イスが不足していると聞き寄贈することにしました。これからも、地域の方々に喜んでいただけるように活動を続けたいと思います」とあいさつがありました。



## J A秋田おばこ職員と市職員 除雪ボランティアを実施



J A秋田おばこの職員と市職員が協力して、1月19日、要支援世帯の除雪ボランティアを実施しました。

これは、高齢者世帯などから除雪の依頼があって「急を要

する」と判断した世帯を訪れ、屋根の雪を下ろしたり、屋根から落ちた雪を寄せました。

作業を見守る高齢者は、「1人では何もできず、助けていただいた」と、涙ながらに喜んでいました。

一方、次のような事件も発生しています。

### ～生保内交番から～

男性2人がお年寄り宅を訪問し、除雪の話を持ちかけ言葉巧みに料金をだましとり、除雪をしないで帰った事件が発生しています。

見知らぬ男の人がお年寄り宅を訪問し、除雪の話をして断るなど、注意してください。

## 北都銀行が市立角館総合病院へ プラズマテレビを寄贈！

このほど、株式会社北都銀行から市立角館総合病院へプラズマテレビが寄贈されました。

北都銀行は、昨年5月に創業110周年を迎えた記念として、9月に町村合併して新たに発足した「仙北市」の誕生を記念し、病院に来る患者さんたちが待合室で心を癒すことができるようにと最新式のプラズマテレビを寄贈したもので、1月19日に北都銀行常務取締役の倉部稲穂氏が仙北市田沢湖庁舎を訪れ、石黒市長に目録を手渡しました。

角館総合病院では、寄贈いただいたテレビを内科外来の待合室に設置。多くの患者さんから喜ばれていました。



石黒市長に目録を手渡す倉部常務（左）



## 東北電力中学生作文コンクール 優秀賞受賞作品紹介

### 私が私であるために —「個性」を大切に—



角館中学校 3年 今村 令

私は今、身長が148センチです。中学校三年生の同級生の女子の中ではかなり低いので、私は、昔から背が低いことがすごくコンプレックスでした。それだからかわれることなんて日常茶飯事だったし、言い返せない自分がすごく嫌いでした。その頃の私にとっては、このことは自分にとって大きな悩みでした。でもある時、ふと「それも個性なんじゃないか」と思ったのです。そうしたら、一気に気持ちが軽くなりました。すると今度は逆に、背が低いからこそ、出来ることも見つけられるような気がしました。

私が私であるために大切にしたいもの、それは「個性」です。個性は、誰もが持っているものであって、一人一人違います。そして個性は、自分の性格や考え方、才能につながるものだと思います。しかし、「みんなと同じように」していれば、個性は育ちません。大事なものは、「まわりの目」ではなく、「自分の目」です。私は、個性は見方一つでいくらでも素晴らしいものに変えられるものだと思います。なぜなら、個性を自分のプラスにしている人は、とても輝いて見えるからです。私は以前、「みんなと同じように」ということがありました。自分が思ったことも言えず、いつも我慢して、一人で自分の中に溜め込んでいました。でもあるとき、自分は自分でいいんだ、と思えました。そのことに気付いてから周囲を見てみると、個性を出している人はみんな自分に自信を持ち、キラキラ輝いて見えました。

自分と全く同じ人なんているわけがありません。意見が食い違ったりして、それで相手を拒絶してしまえば、そこで終わってしまいます。そうなった時、お互いに歩み寄りなければいけないと思います。お互いの個性を認め合い、理解し合ってこそ、そこでその人の良さが発揮できるのだと思います。このことは、学校でも、社会でも、また国際社会でも同じことなのではないでしょうか。たくさんの方に縛られているこんな時代だからこそ、一人一人の個性を尊重すべきだと思います。

東北電力(株)が募集した中学生作文コンクールに629校から、延べ23,374編の応募作品がありました。その中から、角館中学校3年生・今村令さんと、桜木内中学校2年生・斎藤ひさ子さんの作文が、秋田県代表優秀作品(15編)に選ばれ、昨年の12月3日に秋田市で表彰されました。

優秀作品に選ばれました、今村さんの作文を紹介します。斎藤さんの作文は1月号で紹介しています。

もう一つ、今の「私」を支えてくれているものがあります。個性を出しながらも、時々迷ったり不安になったりする自分を、常にそばで見守り、応援してくれている存在です。その存在は、私の友達と家族です。

私は、友達というものは生きていくうえで必要不可欠なものだと思っています。友達がいなかったら、今の私はここにはいなかったと言っても、過言ではありません。嬉しい時も悲しい時も、いつも隣にいてくれました。昔、私にとってすごく悲しいことがあった時、その友達は私が元気になるまでずっと一緒にいてくれて、私を励ましてくれました。私も、自然と笑顔になれました。その友達と一緒にいると、肩の力が抜けて、素の自分を出せます。だから、その子が困っている時には、絶対にそばにいてあげたいし、頼ってもらいたいです。お互いにそう思い合えることは、とても幸せなことだし、それこそが「本当の友達」なのだと思います。だから私は「その場だけの友達」は、絶対に嫌です。ただ一緒にいるだけだったり、簡単に裏切ったり傷付けたりできるのは、本当の友達とは言えません。私はそんなふうにして人と付き合いたくはないです。だから私は、大事な友達をいつまでも大切にしていきたいです。

そして、もう一つ私を支えてくれる存在である家族は、どんな人たちよりも長い付き合いです。私の良い所も悪い所も含めて、色々な面を知っています。だから、一番ケンカもしてきました。でもその度にお互いの理解が深まり、今は私をここまで育ててくれたことに、心から感謝しています。私は一人っ子で、今まで兄弟ゲンカをしたことがありません。ですから、親とぶつかりあうことは人一倍多いです。でもよく考えてみると、私が今ここにいられるのは全て親のおかげなので、これからは親に感謝して、大切にしていこうと思います。そしてそれが、今の私に出来る一番の親孝行です。

私は今、十四歳です。今の自分も、そしてこれからの自分も、「好き」と言える人生を送っていきたく思います。そのためにも、個性を大切に、そして私を支えてくれる人たちを大切にしていきたいです。私にとって、個性を捨てるということは、私が私でなくなることと同じです。だから私は、自分や相手の個性をちゃんと理解して、向き合って、その上で、人に流されずに、まっすぐに前をむいて歩いていきたいです。そして、いつもキラキラ輝いている人になりたいです。



# 就学援助についてのお知らせ

就学援助は、子どもたちが学校で楽しく勉強できるよう、学習に必要な費用を援助する制度です。経済的に困りになるような理由が発生した場合は、いつでも受け付けいたします。

## 援助を受けることができる方

次の理由により経済的に困りのご家庭で、援助を希望し、教育委員会が認めた方。

- (1) 生活保護の停止または廃止になった方
- (2) 住民税・固定資産税・個人事業税・国民健康保険税の減免の扱いを受けている方
- (3) 住民税非課税の扱いを受けている方
- (4) 国民年金保険料の免除の扱いを受けている方
- (5) 児童扶養手当の支給を受けている方
- (6) 生活福祉資金による貸付を受けている方
- (7) 保護者が就業できなかつたり、災害、長期療養、その他特別な事情で経済的に困っている方

## 援助の内容

対象となるには、給食費、学用品費、通学用品費、校外活動費、修学旅行費、医療費（学校から治療の支持のあったもの）などです。

## 申請書の提出先・問い合わせ先

各学校、市教育委員会（学校教育課 TEL0187-43-3382）

# 奨学資金貸費生募集要項

	名称	市の奨学金	民間団体の奨学金
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・仙北市奨学資金</li> <li>・田沢湖町奨学金貸付基金</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・角館町育英会</li> </ul>
1	応募資格	奨学資金の貸費生の対象となるのは、高校・専門学校・短大・大学などに進学・在学する子どもなどで経済的理由により修学が困難な人です。	角館住民の子弟で、貸与を受けようとする者が高等学校以上に入学または在学し、学術優秀、品行方正、および身体強健であつて、かつ学資の支弁が困難と認められる者に奨学金を貸与する。
2	貸付期間	平成18年度から卒業の月まで	
3	貸付限度額	(月額) ●大学(大学院含む) 国公立 35,000円 私立 40,000円 ●短大・専門学校 35,000円 ●高校 12,000円	(月額) ●大学生奨学生 (短大、専門学校、大学院を含む) 30,000円 ●高等学校奨学生 20,000円以内
4	申し込み方法(提出先)	市教育委員会又は、田沢湖地域センター、角館地域センター、西木地域センター	角館町育英会事務局 (市教育委員会、田沢湖地域センター、角館地域センター、西木地域センター)
5	申込期間	平成18年3月13日から4月10日まで	平成18年2月13日から3月17日まで(予定)
6	提出書類	<ul style="list-style-type: none"> <li>●貸費生願書</li> <li>●住民票の写し(生計を一にしている方全員)</li> <li>●大学等の在学証明書</li> <li>●所得証明(課税証明)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●育英会奨学金貸与申請書</li> <li>●在学学校長の推薦書</li> <li>●学業成績証明書(学校指定様式)</li> <li>●入学許可書または在学証明書(学校指定様式)</li> <li>●保護者世帯全員及び連帯保証人の所得証明</li> </ul>
7	連絡先	市教育委員会学校教育課 (TEL0187-43-3382)	

# 市民スキー教室

in 田沢湖スキー場

1月7日から9日までの3日間に渡り、初めての市民スキー教室が開催されました。申込者は42名で、まったく初めてスキーをする人からある程度滑れる人までさまざまでしたが、みんな少しでもうまくなろうと3日間一生懸命練習に励みました。その様子をご紹介します。

指導者は田沢湖スキー学校、角館スキー連盟の方々です



初日、開校式の様子。これまでの大雪がうそのように天気のよい一日でした。



リフト乗車デビューです。



\*\*\*\*\*  
\* さっそうと滑り降りてくるお子さんの姿に、「うまくなったー！」  
\* とあるお父さんが一言。3日間の成果がこの一言に集約されておりました。この教室を機にますますスキーを好きになってください。そしてもっともっとスキーを楽しんでください。  
\* 参加者のみなさん、お疲れ様でした。そして指導者のみなさん、お世話になりました。  
\*\*\*\*\*

## ～常陸太田市・仙北市ふれあい交流～

12月25日、仙北市と有縁友好交流を提携している常陸太田市から30名の小学生がやってきました。この事業は、佐竹氏の縁で1年置きに両市を訪問し合い交流を深めているもので、翌26日の「ふれあい交流」には仙北市から14名の児童が参加し楽しいひとときを過ごしました。

### ★ 角館武道館にて

この日のメインイベント、イタヤ細工体験学習の様子です。参加者の真剣な眼差しにご注目!!

一時間半の体験学習の中で2個目に挑戦する小学生もいました。上達の早さに脱帽です。

終了後、バスにて田沢湖スキー場へ向かい、スキーセンター「レラ」内レストラン「しらかば」で待ちに待った昼食タイム!みんな食欲旺盛でした。



### ★ 田沢湖スキー場にて



常陸太田市は連日晴れの天気が続いているとのこと。

スキー場での雪遊びを初めて体験する小学生もたくさんいました。

この日はいつもよりも増して雪がいっぱい降り、子ども達は雪遊びに夢中です。

雪を堪能した常陸太田市の子ども達にとって、この日の交流はとても貴重な体験になったことでしょう。

来年度は仙北市が常陸太田市を訪問する番です。その時はよろしくね!



## 第28回児童生徒県南美術展

# 「工夫、創造、自由」に満ちあふれる作品23点が特賞に!

仙北市立角館町平福記念美術館で12月7日から1月25日まで開催された第28回児童生徒県南美術展の表彰式が1月21日に同美術館で行われ、特賞に輝いた23人に賞状と記念品が贈られました。

この美術展は、昨年まで「三市三郡児童生徒県南美術展」という名称で27回の歴史を刻み、県内屈指の展示会として定着。県内の市町村合併、仙北市誕生に伴い名称を変更して引き続き開催されたものです。

県南地域の小中学校のうち101校から1,197点が出品され、審査の結果23点が特賞、205点が奨励賞を受賞、969点が入選となりました。

審査委員長の佐々木良三秋田大学名誉教授は、「芸術は



受賞作品を鑑賞しようと家族連れでにぎわう

工夫が必要。自由な発想で、新しいことを創造することが大切」と講評。受賞作品を参考に解説されました。

特賞受賞者は次のとおりです。

### 【仙北市長賞】

佐藤公平（皆瀬小2年） 佐藤匠（花館小4年）  
今誠陽（淀川小4年） 増田健虎（金沢小5年）  
五十嵐なつみ（協和中3年）

### 【仙北市議会議長賞】

佐藤拓光（雄物川北小2年） 角野瑞輝（西明寺小3年）  
佐々木佳修（湯沢西小4年） 高橋亜悠子（六郷東根小5年）  
今野彬徳（大川西根小6年）

### 【仙北市教育長賞】

三浦功（湯沢東小2年） 平田悠理（岩崎小2年）  
ささきたく（新成小2年） 古関彩香（湯沢南中2年）  
長沢龍孝（仙北中3年）

### 【角館町平福記念美術館長賞】

さとうゆみ（仙南西小1年） 小林拓也（小野小5年）  
高橋舞（峰吉川小6年） 佐藤智寛（羽後中1年）  
安藤敬大（千畑中2年）

### 【秋田魁新報社賞】

鈴木美和（稲沢小2年）

### 【NHK秋田放送局賞】

相澤唯（角館中3年）

### 【AAB秋田朝日放送賞】

織田幸恵（山田中1年）

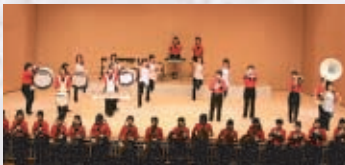
## 角館南高校の紹介

# H17年度 角南の活躍



アード福岡大会第2位。筑波大学卒）。

吹奏楽部は、全日本マーチングコンテスト東北大会12年連続13回目の出場を果たし、フェスティバルの部銅賞を受賞した。また、マーチング部門だけではなく県南地区大会小編成の部、最優秀賞を受賞し、全日本吹奏楽秋田県大会小編成の部で金賞を受賞し、吹奏楽部門でも東北大会に出場し銀賞を受賞した。



陸上競技部は、県総体400mハードルで東北大会出場を果たし、県陸上競技選手権大会一般七種競技第2位、県南新人混成競技総合第1位、県高校新人体育大会混成競技総合第2位を獲得した。東北新人大会にも2名が出場した。監督はアジア選手権3位の実力を持つ高橋留美子監督（七種競技元日本記録保持者現日本歴代3位）。今後の角南の活躍に期待してください。



角南は、運動部、文化部ともに生徒の個性を伸ばし、高校生活の「部活動」という“人生の宝物”を手に入れることができる場所である。

# 新着図書

新潮社から学習資料館へ寄贈されました  
ありがとうございます

- ◆ハロルド・ピンター全集（ハロルド・ピンター）
- ◆秋の大三角（吉野 万理子）
- ◆氷壁（井上靖）
- ◆わたしの普段着（吉村昭）
- ◆遮断（古処誠二）
- ◆最後の恋（阿川・角田・沢村・柴田ほか）
- ◆シシリエンヌ（嶽本野ばら）
- ◆日本の子ども60年（社団法人日本写真家協会）
- ◆不屈者（後藤正治）
- ◆窓際OL 会社はいつもてんやわんや（斎藤由香）
- ◆日本のがん医療を問う（NHKがん特別取材班）
- ◆がんでも私は不思議に元気（絵門ゆう子）
- ◆キリストの勝利 ローマ人の物語 14（塩野七生）
- ◆アンデルセンの生涯（山室静）
- ◆辻邦生全集 19巻（辻邦生）
- ◆阿川弘之全集 5巻（阿川弘之）
- ◆決定版 三島由紀夫全集 補巻（三島由紀夫）
- ◆自爆テロリストの正体（国末憲人）
- ◆東大法学部（水木楊）
- ◆「小皇帝」世代の中国（青樹明子）
- ◆ろくろ首の首はなぜ伸びるのか（武村政春）
- ◆CD 李陵（中島敦）
- ◆CD じいさんばあさん（森鷗外）
- ◆コーランを知ってますか（阿刀田高）
- ◆文人暴食（嵐山光三郎）
- ◆アブラクサスの祭り（玄侑宗久）

- ◆不味い！（小泉武夫）
- ◆司馬遼太郎が考えたこと 14（司馬遼太郎）
- ◆沈船検死（曾野綾子）
- ◆天涯の船〈上・下〉（玉岡かおる）
- ◆旅の途中で（高倉健）
- ◆ヨッパ谷への降下（筒井康隆）
- ◆家にいるのが楽しくなる本（中山庸子）
- ◆文明の憂鬱（平野啓一郎）
- ◆金融庁が日本を滅ぼす（東谷暁）
- ◆聖女ジャンヌと娼婦ジャンヌ（藤本ひとみ）
- ◆祖国とは国語（藤原正彦）
- ◆模倣犯〈四・五〉（宮部みゆき）
- ◆ダーク・タワーII〈上・下〉（ステイブン・キング）
- ◆氷のまなざし〈上・下〉（サンドラ・ブラウン）
- ◆CIAは何をしていた？（ロバート・ベア）
- ◆クルスク大戦車線〈上・下〉  
(ディヴィット・L・ロビンズ)
- ◆けものみち〈上・下〉（松本清張）
- ◆女の勲章〈上・下〉（山崎豊子）
- ◆山下たろーくん うみとそらの物語 5巻  
(こせきこうじ)
- ◆ゴットサイダー セカンド 6巻（巻来功士）
- ◆ブレイブ・ストーリー ～新説～ 10巻(宮部みゆき)
- ◆日本国大統領 桜坂満太郎 12巻（日高義樹）
- ◆エンジェル・ハート 17巻（北条司）

## 田沢湖図書館のお知らせ

### 今月のおすすめ

#### 「料理道楽 食い道楽」

山の幸や、海の幸からはじまって意外な料理法まで紹介しています。日本の食文化のすばらしさを再認識できる1冊です。（小泉武夫著 日本経済新聞社）

#### 「はしれ！たくはいびん」

りんごがたくさん採れたので、宅配便で送ることにしました。トラックに乗って、旅をするようすを生き生きとえがいた絵本です。（竹下文子著 偕成社）

### 新着図書紹介

- ◆いまを生きるちから（五木寛之）
- ◆山内一豊と千代（小和田哲男）
- ◆間取りのいろは（若井修子）
- ◆生協の白石さん（白石昌則）
- ◆無事、これ名馬（宇江佐真理）
- ◆戒名（島田裕巳）
- ◆インフルエンザ緊急対策（小林治）
- ◆イヌの本音（武内ゆかり）
- ◆悪魔の種子（内田康夫）
- ◆円満退社（江上剛）

#### 開館時間

午前9時～午後5時

#### 2月の休館日

6日（月）11日（建国記念の日）13日（月）20日（月）27日（月）



## 冬季女性講座開催

### ホームソーイング教室

田沢湖公民館が主催するホームソーイング教室が、生保内地区、田沢湖総合開発センターを会場に11月30日から毎週水曜日、神代地区、就業改善センターを会場に1月10日から毎週火曜日、田沢地区、田沢交流センターを会場に1月14日から毎週土曜日、各地区全10回にわたり開催されています。

この教室は、草薨いく子先生を講師に、洋裁の基礎を学びながら、オリジナル作品のベストやブラウスなどを製作したり、古着のリメイク等を実習しています。

### パッチワーク教室

12月5日から生保内地区で毎週月曜日、12月7日から田沢地区で毎週水曜日、12月8日から神代地区で毎週木曜日、パッチワーク教室が全5回にわたり開催されています。

このパッチワークは、アメリカ生まれの手芸で、田沢湖公民館が主催した教室です。

教室では、九島昌子先生を講師に、財布や小物入れ、バック、ぬいぐるみ、敷物まで様々な作品を作っています。作品の一部は、田沢湖総合開発センター1階のロビーに展示しています。

## 平成17年度

### 第1回仙北市新春囲碁大会結果

(※敬称略)

- 期日 平成18年1月15日
- 会場 田沢湖総合開発センター
- 参加 17人参加
- 成績
  - Aクラス 優勝 大石 佼 (角館)
  - 準優勝 藤川 俊昭 (角館)
  - 第3位 佐々木昭夫 (田沢湖)
  - Bクラス 優勝 納谷 卓郎 (田沢湖)
  - 準優勝 山崎鉄四郎 (角館)
  - 第3位 田味 昭一 (田沢湖)



## 平成17年度

### 第1回仙北市新春将棋大会結果

(※敬称略)

- 期日 平成18年1月22日
- 会場 田沢湖総合開発センター
- 参加 14人参加
- 成績
  - 一部 優勝 荒川 光晴 (角館)
  - 準優勝 船山 昇 (田沢湖)
  - 第3位 佐々木和久 (田沢湖)
  - 二部 優勝 田村 修良 (田沢湖)
  - 準優勝 佐々木 仁 (田沢湖)
  - 第3位 門脇喜久也 (西木)

## 公民大学2月予定表

角館公民館

内 容	日 時	会 場
公民大学 郷土研究学科	14日 13:30	角館公民館
公民大学 書道学科(研究)	1、15日 13:30	角館公民館
公民大学 書道学科(専門)	8、22日 13:30	角館公民館
公民大学 社会学科下延校	未定	下延コミュニティセンター
公民大学 社会学科川崎校	未定	川崎文化振興会館
公民大学 社会学科広久内校	未定	下中川原会館

### 仙北市新春書初大会の作品を展示します

1月6日、第1回仙北市新春書初大会を開催し、たくさんの参加をいただきました。そのときの作品を2月1日から13日まで角館町「タカヤナギワンダーモール」で展示します。

西木町の「クリオン」や田沢湖観光情報センター「フォレイク」でも展示しましたが、まだご覧になっていない方は、ぜひご覧ください。



《社会保険庁ホームページをご利用ください》

<http://www.sia.go.jp/>

社会保険庁ホームページでは、年金Q&Aのほか、年金見込額の試算ができる「年金に関するご相談」のコーナーを始め、健康保険などの医療保険制度に関する情報も満載です。

## 保険料の納め忘れはありませんか？

国民年金保険料の納め忘れはありませんか？

保険料の納付は、将来の給付につながる大変重要なものです。納め忘れたままにしておくと、いざという時の「障害基礎年金」や「遺族基礎年金」が受けられないケースがあります。また、未納期間が多くなると老後の所得の柱となる「老齢基礎年金」が受けられなくなったり、年金額が少なくなります。

自分の将来のためにも、そして安定した年金制度を次の世代に引き継ぐためにも納め忘れがないよう注意しましょう。

納め忘れをなくす方法として、口座から自動引落としになる「口座振替」、保険料が割引になる「前納」をお勧めします。

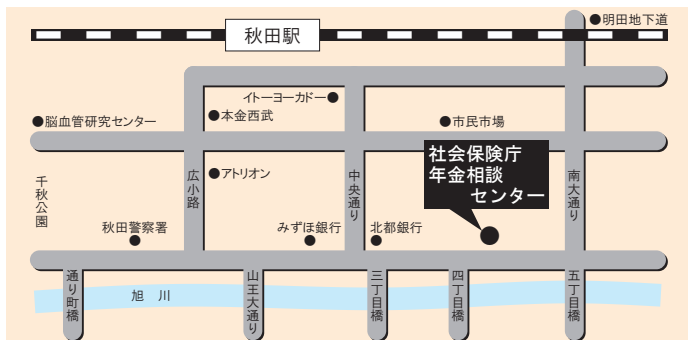


## 「年金相談センター」 をご利用ください

年金に関する相談やお問い合わせの窓口として、「年金相談センター」が設置されています。

年金の請求手続きや加入記録の確認のほか、将来受取る「年金見込額の試算」などもできます。

なお、お越しの際は年金手帳、年金証書、印鑑などをご持参のうえ、できるだけご本人がお越しください。代理の方がお見えになる場合は、依頼状等が必要になります。



## 年金相談センター（社会保険庁）

秋田市中通5-1-51 北都銀行別館4階  
TEL 018-837-6500

※駐車場もございますので、お気軽にご利用ください。

## 仙北市の医療費（11月診療分）

### ●国保

世帯数	6,860戸
被保険者数	15,265人
総医療費	16,504万6千円
1人あたり医療費	10,812円
1世帯あたり医療費	24,059円

### ●老人保健

加入者	5,989人
総医療費	33,755万0千円
1人あたり医療費	56,360円

### ●福祉医療

受給者	3,230人
個人負担への助成額	1,534万5千円
1人あたり助成額	4,750円



## ドクターからの 健康アドバイス



市立角館総合病院  
看護部長 藤村 康子

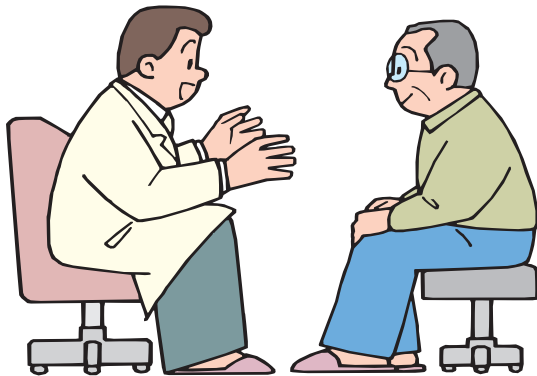
### 「3つのお願い」

今年の冬はことのほか長く感じられそうです。例年がない大雪で年始は雪との戦いでした。皆さまはいかがおすごしでしょうか。日頃市立角館総合病院へのご協力には、大変感謝いたしております。

患者様のことを一番に考えて看護をしていきたい、地域に根ざした創造性のある良い病院を作りたい、病院は地域の人たちの健康や命を守るためにある、地域の人々に育ててもらい良い病院にしていきたい、健康増進のためにも病院を活用していただきたいと願っております。

良い病院にしていくためには、病院の職員だけではなく、地域の人々の声、厳しい第三者の目が必要だと思っております。皆さまからの提言は宝物。苦言、提案、助言、何なりと声にして、病院に設置しておりますご意見箱に入れてください。

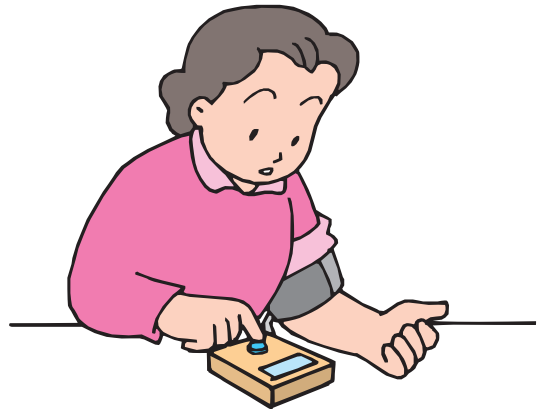
患者様、家族、病院を訪れる全ての人々の声を大切に受け止めたいと考えています。



病気は早期発見、早期治療が大切です。市の検診、職場の検診、節目節目の検診はできるだけ受けるようにいたしましょう。

しかしせっかく検診を受けて、要精査、医療機関の受診の結果を受けても放置している方がおります。忙しい・・・、たいしたことはないだろう・・・、自覚症状がないから自分は大丈夫・・・と思うことがあるのではないのでしょうか。

自覚症状が出てからでは遅い病気もたくさんあります。検診で指摘を受けた時は必ず受診してください。そして心配のないことを確認してください。早期発見、早期治療に努めていただきたいと思います。



病気を治療する、ケアするのは病院職員だけでは不十分です。患者様にも協力していただき、ともに病気と向き合ってほしいと思っています。

自分の身体を一番よく知っているのは、自分なのです。自分の命は自分が主人公なのです。

自覚症状や病歴、不安に思っていることはメモをして受診してください。どうしたら良い方向に向かうか、どうしたら治すことができるか、病気について一緒に考えましょう。一人で悩まずどうか相談してください。

そうした中にも、不確実なことや、限界があることも事実です・・・。共に自分の言葉で表現することによって、自ら治療について決定していくことができると思います。

「自分の健康は自分で守る」このことを心がけ、今年も健康に留意して、充実した日々をお過ごしになられますようお願いいたします。



「株式会社 田沢湖いち」  
社員募集

仙北市などの出資により設立された第三セクター「株式会社田沢湖いち」で、社員を募集します。

■募集職種：店長1名・経理1名・販売2名

■応募締切：2月20日（必着）

■応募される方は、

- ①「写真付き履歴書」1通
- ②「作文」※テーマは「物産館に勤めるに当たっての私の思い」、400字詰原稿用紙3枚程度

■申込書送付先：

〒014-1201

仙北市田沢湖生保内字石神163-3

（有）ピー・スケップ内

田沢湖いち採用担当宛

TEL (43) 3938

■その他：応募された方には、後日面接を行いますが、あらかじめご連絡いたします。勤務条件など詳しいことは、ハローワーク角館をご覧ください。

田沢湖いちは、田沢湖駅前物産館として、物産販売・飲食施設などのテナントの管理の他、会社としても名産品の直売を行います。

現在、4月オープンを目指して田沢湖駅前に店舗を建設中です。

水道料金振替日▶2月27日(月)

市営住宅入居募集

■募集住宅：

住宅及び戸数	ニュータウン塚野腰13棟-西 1戸
住所	西木町小淵野字中関1-1
構造等	木造2階、3LDK、延床面積78.3㎡
使用料及び敷金	
・家賃	月額21,500円より所得等による
・駐車場	月額 1,000円（1区画2台駐車可）
・敷金	家賃の3カ月分

■入居資格：

- ①現に同居し、又は同居しようとする親族があること。（婚約者含む）
- ②家族全員の月額所得が控除後20万円以下であること。
- ③現に住宅に困窮していることが明らかであること。

■入居選考：応募者多数の場合は公開抽選とする。

■申込方法：申込書と添付書類の提出

※申込書は、西木庁舎都市整備課、田沢湖地域センター、角館地域センターにあります。

※添付書類は、

- ①入居希望者の住民票謄本1通、
- ②入居希望者全員の所得証明書各1通（学生は除く）、
- ③入居希望者全員の前年度分納税証明書各1通（学生は除く）

■申込期限：2月20日（月）

■申込、問合せ：仙北市建設部 都市整備課

住宅公園係 TEL (43) 2295

介護保険事務所からのお知らせ

平成18年2月27日（月）から  
大曲仙北広域市町村圏組合介護保険事務所の移転に伴い住所が変わります

◎平成18年2月27日（月）から介護保険事務所の移転に伴い住所が下記のとおり変更となりますので、よろしく願いいたします。

平成18年2月24日（金）まで

●〒014-0063

秋田県大仙市大曲日の出町2丁目7番53号（大曲仙北広域交流センター内1階）



平成18年2月27日（月）から

●〒014-0805

秋田県大仙市高梨字田茂木10番地（大仙市役所 仙北庁舎（旧仙北町役場）3階）

◎電話番号・FAX番号は住所が変わってもこれまでと同様下記のとおりです。

●電話番号

・庶務班 0187-86-3910

・保険管理班 0187-86-3911

・認定審査班 0187-86-3912

●FAX番号

・0187-86-3914



## 県政モニター募集

秋田県は、県民の皆さんから県の施策について提言・要望をお聞きし、県政の推進に生かすことを目的として、平成18・19年度の県政モニターを募集します。応募期限は、平成18年3月3日です(当日消印有効)。応募に関する詳細は、県政日より「あきた新時代」2月号をご覧ください。

■募集人員：100人

※通信手段は郵送かインターネット利用

■主な仕事：県が行うアンケート調査や意見募集に協力いただきます。

■応募資格：県政に関心を持ち、県内在住の満16歳以上(平成18年4月1日現在)。ただし、平成14年度から引き続き県政モニターを委嘱されている方、地方公共団体の議会議員、常勤の公務員は応募できません。

■応募方法等：次の事項を記入の上、ハガキ、封書、ファックス、電子メールでご応募ください。

①氏名(ふりがな) ②住所③電話番号④年齢⑤性別⑥職業⑦希望する通信方法⑧電子メールアドレス(インターネット利用の方のみ、携帯電話は除く) ⑨応募動機及び県政で関心のあることから(200字程度)。

■問合せ：

秋田県情報公開課調整・広報班  
〒010-8570(住所は不要)  
TEL018(860)1071  
FAX018(860)1072  
E-mail: monitor@mail2.pref.akita.jp

URL(応募フォーム)

<http://www.pref.akita.jp/soudan/monitor-bosyuu.html>

## 秋田花まるっ 住宅ガイドライン講習会

いつまでも安心して暮らせし続けられる住まいづくりの講習会を開催します。

■日時：2月21日(火)

13:30～

■会場：大曲仙北広域交流センター

■定員：100人(誰でも参加可)

■申込：開催日の1週間前まで

■申込・問合せ：秋田県建築住宅課  
TEL018(860)2562

## 平成18年度角館高校 定時制課程募集

【一般選抜】

◇募集人員：20人

◇応募締切：2月17日(金) 正午

◇試験実施日：3月7日(火)

【後期選抜】

◇募集人員：8人

◇応募締切：3月20日(月)

11:00

◇試験実施日：3月22日(水)

【転入学・編入学試験】

◇出願期間：

3月27日(月) 正午締切

■問合せ：角館高校定時制課程

入試担当(54)2560

(但し土・日曜日は除く)

## 仙北市食生活改善推進協議会 会員募集

健康づくりに欠くことのできない食事について、正しい栄養の知識並びに食生活改善の推進を目的に会員を次のとおり募集します。

■対象：市内に住所のある女性

■募集人員：

角館地区約20人

田沢湖地区約10人

西木地区約15人

■活動期間：(2年間)

平成18年4月～平成20年3月

■内容：

①食生活の改善を中心とした健康づくりのための学習並びに地域伝達講習

②健康展等での食生活改善推進活動

③ボランティア活動への協力

■年会費：500円(活動費200円、県協議会負担金200円、大曲仙北協議会負担金100円)

■申込期限：2月28日(火)

■申込・問合せ：

仙北市保健課

TEL(55)1112

田沢湖健康増進センター

TEL(43)9071

西木庁舎地域センター総合窓口課

TEL(43)2200

## 韓国風料理教室(無料) 開催

仙北地域国際定期便利用促進協議

会では、秋田ーソウル間の国際定期便を利用した韓国旅行のきっかけ作りとして、無料の韓国風料理教室を行います。地元の食材を使用した韓国料理で、終了後には試食会も行います。皆さまの参加をお待ちしております。

■日程・場所：

① 2月12日(日)

美郷町千畑交流センター

② 2月19日(日)

県立農業科学館

③ 3月12日(日)

仙北市農林業研修センター

■時間：10:00～13:00

(試食会含む)

■定員：①②15人・③10人

■持参するもの：エプロン、三角巾

■申込・問合せ：

仙北地域振興局地域企画課

TEL0187(63)5114

## アスベスト(石綿)に関する 健康相談について

過去に石綿を製造したり、又は取り扱う業務に従事した方々に、肺ガンや中皮腫等の健康被害の発生が懸念されています。

仙北市では、アスベストに関する健康相談を保健課、各地域センターで受け付けることにしました。

石綿による健康被害は、石綿を扱ってから15年から50年という長い潜伏期間を経て発症することが多いとされています。

心当たりのある方や、健康上の不安がある方は最寄りの窓口でご相談ください。

■相談窓口：

仙北市保健課

TEL(55)1112

田沢湖地域センター 総合窓口課

TEL(43)1147

角館地域センター 総合窓口課

TEL(43)3309

西木地域センター 総合窓口課

TEL(43)2200

## 角館樺細工伝承館より

2月4日から4月9日まで

「角館のひな人形展」

を開催します。開館時間は、9:00～16:30です。

どうぞご覧下さい。

出生 おめでとうございます

氏名	保護者	住所
三浦 愛子	健二	生保内字武蔵野
堀川 暖人	隼人	生保内字武蔵野
佐々木 璃子	義美	生保内字武蔵野
渡辺 海優	敏充	生保内字武蔵野
嶋村 恢人	悟志	生保内字宮ノ後
荒木田 結	浩生	生保内字相内端
三嶋 弥千瑠	晃	岡崎字新屋敷
荒澤 愛凜	勇希	岡崎字鳥居野
藤原 大河	洋祐	梅沢字東田
高久 昭恵	昭二	岩瀬
八柳 優音	健太	小山田字八津

死亡 おくやみ申し上げます

氏名	年齢	住所
田口 ヨチ	87	生保内字下高野
高橋 芳子	80	生保内字武蔵野
田口 三治	80	生保内字武蔵野
菅原 千之助	78	生保内字浮世坂
千葉 タミエ	93	生保内字浮世坂
千葉 ユワノ	90	生保内字沼田
小原 重治郎	86	生保内字久保
高橋 生喜	93	生保内字久保
佐々木 弘美	61	生保内字田向
平鹿 キヨミ	83	生保内字赤石
渡邊 マサエ	90	刺巻字明平
清水 トミ	89	岡崎字大屋敷
津嶋 鈿子	91	神代字古館野
津島 綾子	28	神代字梨田
津嶋 リヨ	81	神代字梨田
石橋 長治	82	梅沢字手習石
吉村 直	74	卒田字上清水
奥山 キクエ	89	卒田字黒倉
鈴木 長右エ門	92	菅沢
阿部 ぶるめ	90	菅沢
蒔苗 ウメノ	84	上菅沢
西宮 信子	76	中菅沢
佐藤 弘	83	水ノ目沢
熊谷 陽子	62	岩瀬
三浦 スミ	80	勝楽
藤木 正二	92	山根町
田村 司	81	田町上丁
菅原 孝司	82	西長野古米沢
後藤 チヨ	85	雲然荒屋敷
西村 ツメノ	95	雲然荒屋敷
安杖 繁	70	八割塩手沢
高村 周吉	94	広久内上中川原
橋本 ツナ	80	上桧木内字西下戸沢
石川 キクノ	89	桧木内字松葉
門脇 ハルエ	84	小山田字沢口
門脇 キヌ子	90	小山田字高野
木内 キミエ	96	門屋字六本杉
大藏 定雄	90	小淵野字山崎

善意

一般寄付

- ・北都四ツ葉会 会長 高橋明男さん
- ・西木村役場職員OB会
- ・茶たての清水を守る会 代表 青柳征さん  
… (田沢湖手をつなぐ育成会へ)
- ・鈴木武司さん (小淵野字小白川)
- ・船山孝一さん (卒田字上信田)
- ・津嶋鉄男さん (神代字古館野)  
… (田沢湖デイサービスセンターへ)
- ・田沢湖高原町内会 会長 堀内勝彦さん
- ・本門佛立宗横手応護寺女性部 代表 畠山貞子さん
- ・世古寸喜展

香典返寄付

- ・小林志郎さん (山谷川崎字高屋)
- ・津嶋鉄男さん (神代字古館野)
- ・大藏定臣さん (小淵野字山崎)
- ・高橋浩二さん (西田)

清眺苑へ善意・奉仕・慰問

- ・鈴木敏子さん (生保内字武蔵野)
- ・理髪奉仕グループ 代表 藤田二美子さん
- ・田口アイさん (生保内字久保)
- ・たざわこ地そば振興組合 組合長 荒木田俊一さん
- ・石橋早苗さん (生保内字沼田)
- ・福茶の会 玉川遠州流 鈴木敏子社中

歳末たすけあい

- ・田沢湖婦人団体連絡協議会
- ・田沢地区歳末助け合い演芸会  
実行委員長 高橋孝行さん
- ・荒町壮年クラブ
- ・平塚英介さん (生保内字下滝沢)
- ・横町若者会 会長 田口長和さん
- ・浦山キクさん (田沢字鑑畑)
- ・藤井宏一さん (卒田字鹿ノ狩)
- ・石沢キヌさん (岩瀬)
- ・高橋トモ子さん (歩行町)
- ・田村三郎さん (歩行町)
- ・(有)県南看護婦家政婦紹介所
- ・布谷政男さん (桧木内字中里)
- ・石川實さん (西明寺字宮田)
- ・嶋村金之助さん (小淵野字赤ハケ)

仙北市ミニ統計

12月

■人口	男 15,340人	■火災	0件
	女 17,236人	■交通事故	9件
	計 32,576人	(うち死傷者)	(10人)
■世帯数	10,832世帯	■飲酒運転違反者	0人
■出生	11人	■ゴミ処理量	938 t
■死亡	38人	(うち資源ゴミ)	(63.8 t)
■結婚	6組	■建築確認件数	7件
■転入	40人	■農地転用件数	0件
■転出	46人		

■木材市況

平成18年1月13日市場

	1㎡平均	1石平均
小丸太	—	—
中丸太	—	—
大丸太	12,200円	3,388円

今月の売上数値  
1,057㎡  
(3,805石)  
今月の売上金額  
12,900円

※平成18年1月の子牛市場はお休みです。



1 水	○予防接種券発行(角) ○のびのび広場(西)
2 木	
3 金	○1歳6カ月児健診(対象:H16.5.20~8.4生)(田) ○予防接種(ポリオ生ワクチン)(角) ○生きがいクラブ(西)
4 土	
5 日	
6 月	○母子手帳交付(田) ○どれみの会(西) ○子ども開放日(角) ○個別のつどい(角)
7 火	○母子手帳交付(角)
8 水	○粋!生き健康教室(角) ○予防接種券発行(角)
9 木	○献血(角) ○1歳6カ月児健診(対象:H16.7~8月生)(角) ○すすくクラブ(西)
10 金	○乳児健診(対象:H17.9.4~11.11生)(田) 上桧木内の紙風船上げ
11 土	○仙北市民スキー大会(スノーワールドタザワ) ○第11回おやま囃子芸能発表会(角館広域交流センター) ○白岩城址燈火祭
12 日	中里のカンデッコあげ ○西長野ふる里まつり(花葉館) なるか
13 月	○赤ちゃん広場(田) ○母子手帳交付(田) 火振りかまくら ○どれみの会(西)
14 火	○予防接種(BCG)(田) ○わんぱく教室(西) 火振りかまくら ○乳児相談(対象:H17.2月・7月生)(角)
15 水	○予防接種券発行(角) ○予防接種(三種混合)(対象:H17.7~8月生)(西)
16 木	○さわやか教室(田) ○給食サービス(西)
17 金	仙北市合併記念式典(仙北市民会館) ○粋!生き健康教室(角) ○母子手帳交付(西) ○乳児健診(対象:H17.4~5月/9~10月生)(西)
18 土	
19 日	松葉・相内の裸参り
20 月	○赤ちゃん広場(神) ○母子手帳交付(田) ○子ども開放日(角) ○赤ちゃん教室(対象:H17.2月/7月/12月生)(西)
21 火	○予防接種(BCG)(神) ○あんぱんまん教室(角) ○母子手帳交付(角) ○2歳虫歯予防(対象:H15.8~H16.1月生)
22 水	○粋!生き健康教室(角) ○予防接種券発行(角) ○予防接種(BCG・三種混合)(角)
23 木	○乳児健診(対象:H17.4月/10月生)(角)
24 金	田沢湖高原雪まつり ○どれみの会(西) ○さわやか健康教室(角) ○食改理事会(西)
25 土	田沢湖高原雪まつり
26 日	田沢湖高原雪まつり
27 月	○母子手帳交付(田)
28 火	

【実施場所】  
 (田)…仙北市健康増進センター (角)…仙北市健康管理センター  
 (西)…西木保健センター (神)…仙北市就業改善センター  
 (松)…松木内地区公民館 (紙)…紙風船館 (西地)…西木地域センター

## 仙北まるごと健康づくり

part.3

健康は一人ひとりの努力と地域のみんなの協力で作るものです。

個人と社会の力を合わせて健康づくりを進めましょう!

健康クイズにチャレンジしてみてください。

### どっちが多いの? Q&A

〈外食料理の塩分 編〉

★塩分の多い方に○印をつけましょう!

**Q1** 刺身盛り合わせ VS 海老フライ  
 (醤油6g付き) (タルタルソース40g付き)

**Q2** しょつつる鍋 VS おでん  
 (具650g) (具220g)

**Q3** 餃子 VS ミックスピザ  
 (130g6個) (330g)

**Q4** カレーライス VS スパゲティミートソース  
 (福神漬15g付き) (ミートソース材料160g)

**Q5** かつ定食 VS みそラーメン  
 (味噌汁、漬け物付き) (めん以外の具90g)

【答え】

- A1** 刺身盛り合わせ(2.2g)・○海老フライ(2.2g)  
**A2** しょつつる鍋(3.4g)・○おでん(6.6g)  
**A3** 餃子(1.8g)・○ミックスピザ(4.2g)  
**A4** ○カレーライス(3.4g)・スパゲティミートソース(4.2g)  
**A5** かつ定食(4.6g)・○みそラーメン(7g)

### 健康レシピ

#### 「ほうれん草とろろ和え」

〈1人分:エネルギー72kcal、蛋白質2.0g、脂質0.7g、塩分0.8g〉

《材料…4人分》

・ほうれん草……………200g  
 ・長芋……………120g  
 ・人参……………80g  
 ・とんぶり……………40g  
 ・かつお節……………10g  
 ・醤油……………大さじ1

《作り方》

- ① ほうれん草、人参はゆでて3cmに切る。長芋はせん切りにする。
- ② ①の材料とかつお節、とんぶりを合わせる。食べる直前に醤油で味付けする。(好みで砂糖を少し加えても良い)

#### 栄養士・ロメモ

・野菜の高値が続いていますが、野菜は免疫力を高める働きがあります。風邪などのウイルスに負けないで過ごせるように食べましょう。

#### 休祭日救急医療センター (大曲保健センター内)

■内科・小児科 ■午前10時~午後4時 TEL0187(62)1015

# 田沢湖高原雪まつり

- 開催日：平成18年2月24日（金）～26日（日）
- 場所：たざわ湖スキー場 特設会場
- 問合せ：田沢湖観光情報センター  
「フォレイク」TEL43-2111

会場内には大小の様々な雪像が作られ、24日と25日の夜には花火大会があります。

また夜には会場周辺の雪中灯籠に灯がともり、幻想的なムードに。北仙北地域の小正月行事もこの会場で開催されます。



# 角館の火振りかまくら

- 日時：平成18年2月13日（月）・14日（火）18:30～21:00頃まで
- 場所：13日 平福記念美術館向かい（旧角高グラウンド）  
14日 主会場10箇所ほか町内26箇所

■問合せ：

角館町観光協会 TEL52-1170  
仙北市観光課 TEL43-3352



旧暦の小正月行事の一つ、2月14日に行われる「火振りかまくら」は400年以上の伝統を持つ行事です。燃え上がる炭俵を自分の身体を軸に振り回すことにより、神聖な火で田んぼの厄を払うとともに、無病息災・家内安全など、一年の無事を祈願します。

# 白岩城址燈火祭

- 日時：平成18年2月11日（土）17:00～20:00
- 場所：角館町白岩平城
- 問合せ：白岩村おこしプロジェクトS  
代表・下田 TEL53-2485

中世白岩城址に450個のかがり火、近世平城跡にミニかまくら200個、本町、前郷に500個のかがり火を輝かせ、時空を超えた光のファンタジー。「元気白岩ひでこ節」踊り大会、打ち上げ花火、火振りかまくら等も行います。

